

令和6年度 御成門学園御成門小学校・中学校 学校評価 (保護者・学校運営協議会の方々の合計)

学園共通項目

本校の学校経営計画、学年経営方針がわかりやすい。
学園だより、学年だより、X(旧ツイッター)などの情報で学校の様子がよく分かる。

電話をかけたときや学校を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。

教職員はP T Aや地域の活動に協力的である。

授業に工夫が見られ、分かりやすい授業が行われている。

少人数指導を充実させるなど、学習意欲を高める授業が行われている。

地域の人材と協力した授業を取り入れている。

学習のきまりが守られているなど、学習規律が整っている。

表情が明るく生き生きと生活している児童・生徒が多い。

礼儀正しいあいさつができ、服装などの身だしなみも整っている。

いじめ防止に向けた取り組みが効果的に行われている。

不登校予防に対する取り組みが効果的に行われている。

道徳の授業内容が充実している。

児童・生徒は儀式的行事(入学式・始業式・終業式・卒業式等)に積極的に取り組んでいる。

文化的行事(学習発表会・合唱コンクール・展示会・展覧会等)では、児童・生徒の活動の成果が分かる。

児童・生徒は体育的行事(運動会)に積極的に取り組んでいる。

不審者対応、薬物乱用防止等安全にかかわる取り組みが行われている。

セーフティ教室や情報活用に関する授業によって、情報モラルにかかわる取り組みが効果的に行われている。

校舎内外の清掃が行き届き、整理・整頓され、学習環境が整っている。

給食は、安全・栄養・おいしさに配慮され、献立が工夫されている。

施設、設備の安全管理を計画的に行っている。

他者とかかわる機会を多く体験し、思いやりある温かな人間関係を築く資質・能力を育てている。(運動会、校外学習、全校遠足、縦割り班活動、委員会、部活動、小中合同校外学習など)

いじめや仲間外れのない、誰にとっても心地よい環境が整っている。(ふれあい月間、毎月1回の児童・生徒アンケート、情報モラル教育、Web-QUなど)

規範意識の向上を図っている。(代表委員会、生徒会本部役員会など)

9年間の教科別学習計画(『御成門プログラム』)を活用して、連続性のある学びとなっている。

タブレット端末等のICT機器の活用を促進して、「個別最適な学び」と「協働的学び」が充実している。

給食指導や食育指導が充実しており、健康な食生活のための知識を理解し実践力を身に付ける取り組みになっている。

体力づくり、健康づくりを推進している。

国際理解教育の充実を図り、区独自の「国際科・英語科国際」の授業では英語でのコミュニケーション能力の育成に効果을 上げている。
地域人材や資源を生かした学習を計画的に実施している。

小学校項目

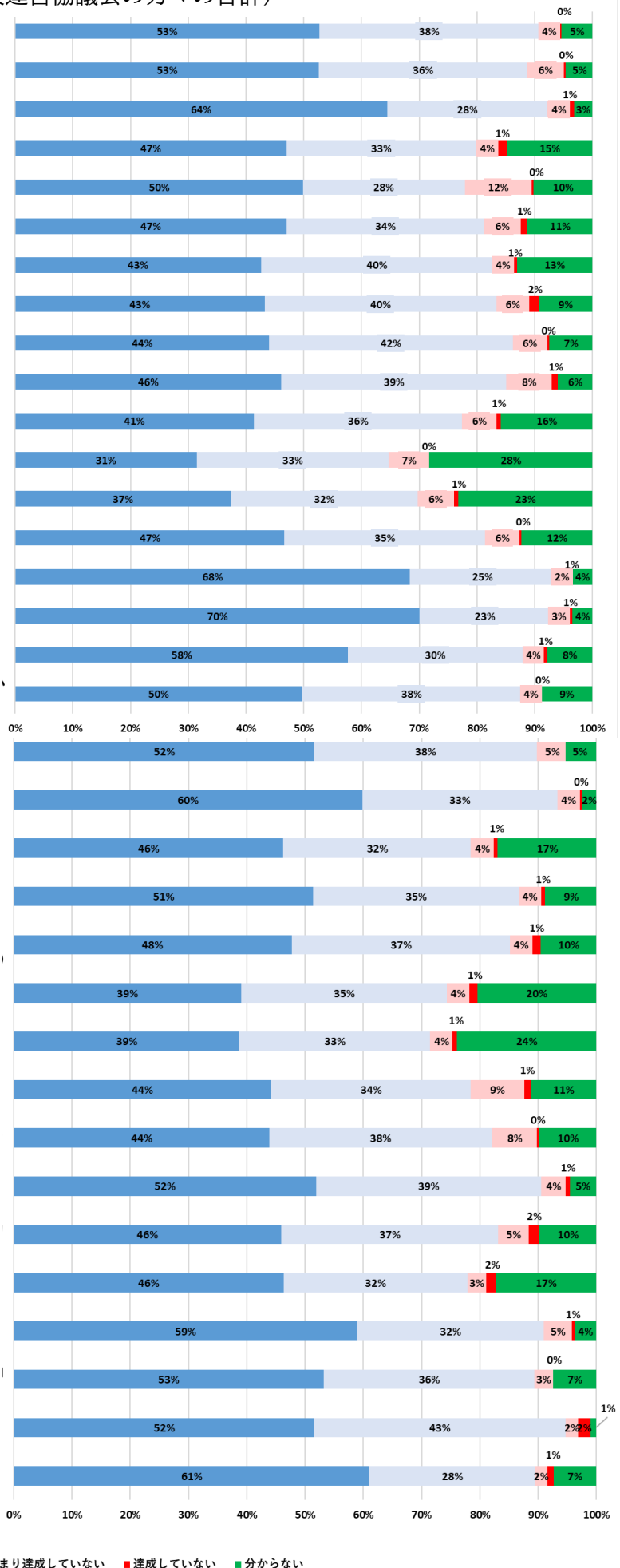
地域を生かした学習、縦割り班活動等、特色ある教育活動に積極的に取り組んでいる。

学年内の教員による学年合同授業や交換授業、一部教科における教科担任制によって複数の教員が児童に関わり、社会性の育成を図っている。

中学校項目

進路指導が計画的に行われている。

生徒は職場体験などの体験活動に積極的に取り組んでいる。



今後も児童・生徒が力を発揮し伸ばしていけるよう教育活動の充実を図っていきます。